

# 予算決算委員会

予算の審査は、総務・文教環境・地域福祉・産業建設の各分科会に分かれ、詳細な審査を行いました。その後、予算決算委員会の全体会においては、各分科会から審査の経過と結果の報告を受け、審査を行いました。

## 総務分科会



6月22日

議案第29号 令和5年度鈴鹿市一般会計補正予算(第3号)

### 防犯カメラの設置で犯罪を防止

○防犯カメラ設置事業費 82万2,000円

**【概要】** 過去に犯罪などの認知事案があった駐車台数が多い公園に計4台の防犯カメラを設置するもの。

**質疑** 防犯カメラは、いくつの公園に計何台設置する予定か。

**答弁** 防犯カメラは、2つの公園に計4台を設置する予定である。

**質疑** 防犯カメラを設置する箇所はどこか。

**答弁** 現在設置を予定している2つの公園では、原則的に、公園の出入口を撮影する。また、公園によって、車上荒らしが発生した公園であれば駐車場を撮影し、声掛け事案が発生した公園であれば子どもが遊ぶ広場などを撮影する。

**質疑** 映り込みなどのプライバシーの問題をどう考えているのか。

**答弁** 「防犯カメラ撮影中」などの注意喚起の看板を設置する。

**質疑** 今後3年間で5つの公園に計13台の防犯カメラを設置していくとのことであるが、設置する5つの公園を選んだ理由は何か。

**答弁** 防犯カメラの設置対象となり得る18公園のうち、駐車台数が多い、車上荒らしや声掛け事案などの犯罪認知がある、小中学校の通学路に隣接しているなどの条件を基に、鈴鹿警察署との協議の結果、5つの公園を選定した。

**質疑** 防犯カメラの設置対象となり得る18公園のうち、今年度に防犯カメラを設置する2公園を除いた16公園について、今後の年次計画や整備計画はあるのか。

**答弁** 現時点において18公園全てに防犯カメラを設置する計画はない。公園での犯罪事例や駐車台数などを考慮し、今後3年間で5つの公園に計13台の防犯カメラを設置する予定である。



防犯カメラ